



れんげそう

令和6年2月17日
福生第五小学校
学校通信 号外

学校評価（保護者アンケート）への御協力ありがとうございました

保護者の皆様、日頃より本校の教育活動に御理解、御協力いただき、誠にありがとうございます。

学校評価の実施にあたり、御多用のところアンケートの回答に御協力いただきました。Aの評価が大幅に下がっている結果となりました。いただきました御意見を真摯に受け止め、子どもたちのためによりよい学校を目指し、教職員一同、努めてまいりますのでどうぞよろしく願いいたします。

1 令和5年度 学校評価（保護者アンケート）集計結果

【実施日】令和5年12月5日～令和6年1月23日

【回収数】128（家庭数配付）

【回答方法】二次元コード回答：124件／紙面回答：4件

内 容	A		B		C		D		E	
	今年度	昨年度比								
①子どもは、楽しく学校に通っている。	54%	▲14	34%	13	6%	▲2	3%	0	2%	2
②子どもは、学習を理解できている。	34%	▲13	51%	9	11%	3	2%	1	2%	2
③子どもは、学校や学級で好ましい友達関係をつくるできている。	35%	▲17	54%	15	5%	▲1	4%	0	2%	2
④学校は、特色ある教育を行っている。	38%	▲4	44%	12	9%	3	2%	3	6%	▲9
⑤学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	24%	▲10	38%	▲3	15%	11	7%	2	16%	0
⑥学校は、子どもに、生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	34%	▲16	52%	19	4%	1	1%	▲2	9%	▲1
⑦学校は、子どもが健康で安全な生活を送れるよう配慮している。	40%	▲17	44%	8	5%	0	2%	1	9%	5
⑧学校は、保護者に教育方針や教育活動を分かりやすく伝えている。	30%	▲13	49%	3	13%	11	4%	0	4%	1
⑨学校は、保護者との連絡や相談を適切に行っている。	37%	▲9	43%	7	11%	7	5%	1	4%	▲5
⑩学校は、保護者が授業や行事を参観する機会を設けている。	70%	16	29%	▲5	1%	▲4	0%	▲4	0%	▲2

▲：昨年度に比べ割合が減少した項目（Aそう思う Bややそう思う Cややそう思わない Dそう思わない E分からない）

2 学校評価（保護者アンケート）の主な御意見

- ・紙面の都合から、文体を常体にしたり、内容について伝わりやすくしたりしています。
- ・個人の特定につながる内容は修正をしていることを御承ください。

項目	内容
①	<p>全体を通して、子ども及び保護者に対し丁寧に対応していると感じる。</p> <p>担任の先生は、よく見てくれていると思う。自宅学習もきちんと褒めてやる気を出してくれたり、小さいトラブルも随時報告してくれて、安心できる。良い担任に当たって子どもは幸せだと思う。子どもも「担任の先生は、優しい。色々教えてくれる。」と自宅で話してくれるので、満足しているのだと思う。</p> <p>先生方の指導のおかげで子どもたちも前向きに学校生活が送れている。友達との間で心配なことがあった時、先生が話を聞いて対応してくれて、子どもも休むことなく通学できてありがたかった。</p> <p>学校が好きで楽しく通っている。</p> <p>いつも子どもたちの勉強や係活動など指導に感謝している。</p> <p>今年はとても素晴らしい担任に当たり、安心して学校に通わせることができている。また、学習面もきめ細やかなサポートがあり感謝している。全ての教員が今年の担任のように一生懸命一人一人に向き合ってくれることを望んでいる。</p>
②	<p>学習に関して、子どもによって理解していたりしていなかったり。保護者としても理解してもらうためにどうしたらよいか頭を悩ませている。その前に学習に興味をもってもらえればと思っているが、難しい。今後も少しずつでもよいので寄り添えればと思っている。</p>
④	<p>愛鳥活動や、アルティメットを通じて特色ある活動をしていると思う。</p> <p>愛鳥の活動は五小の特色ある教育だと思うのでこれからも子どもの取組を応援したい。</p>
⑤	<p>「いじめの定義」や「ふざけとの線引き」について分からない部分があったので、「分からない」を選択した。</p> <p>同級生から暴力を振られる機会が時々あり、学校へ行きたくないということを言っている。改善しようとしているのか分からないが、現状が変わらなければ、対策を行っていないことと同じであると考え。意味のある対応を求めたい。</p> <p>子どもは、学校で他の子から嫌なことを言われるることがある。言ってしまう子も日常で抱えているストレスがあるから他の子に嫌なことを言ってしまうのだろうとも思う。スクールカウンセラーなどの専門家や大人たちが、子どもたちの心に寄り添い、ストレスをほぐすような働きかけをすることで、防げるいじめがあるのではないかとと思っている。</p> <p>いじめへの取組を学校がしているかは知らないが、いじめによるトラブル話を聞いたことがない。</p>
⑥	<p>以前から少し気になっていたうさぎの飼育小屋について。清掃や世話などは行き届いているようだが、小屋そのものの老朽化によって清潔感が感じられないせいか、子どもたちの関心が薄いように感じ、とても残念である。せっかく可愛いうさぎを飼っているのに勿体ない。もし規則などで屋外飼育をしなければならぬ等の制約がないのなら、屋内飼育に切り替えるのはどうか。昨今の気候変動がうさぎへの体調に悪影響を及ぼすのではという心配や校庭の片隅よりも児童の目に多く触れる場所で飼育することで愛着心を育てることも期待できる。元来、命の尊さや世話を通して慈しむ心を学習するものとして存在しているものと思われるが、動物が与えてくれる癒しのパワーやその効果を受けることで自分の気持ちをコントロールできることも知ってほしい。</p> <p>時間や提出期限を守らないときにはもっと厳しく言葉を掛けてほしい。</p>
⑦	<p>学校での怪我の対応やトラブル対応には不信感がある。勉強も大切ではあるが、人間関係や社会のルールを正しく学べるのか不安。子どもが無事に学校生活を送れることを願うのみ。</p> <p>入学してまもなく子ども同士のトラブルで片方の保護者への対応、子どもへの教員の対応に不信感を抱いた。保護者の意見はあるが、教員は子どもを守る立場であってほしい。また、忘れ物を届けた時にいつも門が開いているので、危ないかなと思う。</p> <p>個人的には学校運営や教員の指導に対してなんら不満なく、安心して子どもを登校させられていることに感謝している。</p> <p>上の子は、勉強が追い付かないと考えることをやめてしまっていて、やる気を出させるのが大変であり、下の子は、勉強は分かるがすっかり他者との関わりを嫌がってしまっていて、きょうだい共々お手数をお掛けしている。諦めずに接していただき、下の子への対応も、他市の小学校よりも迅速だった。</p> <p>もっと子どもに寄り添ってほしい。</p> <p>校門が開いていることが多く、誰でも入れるのでセキュリティ面は不安を感じる。</p>

項目	内容
⑦	帰宅後すぐに宿題をしたくても、iPadで宿題が送られてこないののでできない、ということがある。習い事の後だと、食事・入浴で時間がないなど、家庭の生活リズムもあるので、健康的な時間に寝られるようにも、寝る前にiPadを見なくて済むようにするためにも、課題の伝え方、出し方、出す時間帯などを検討してほしい。毎年、同じようなお願いをしても担任が変わるたびに元に戻ってしまうので、学校として考えてほしい。
⑧	行事や学校公開時にしか学校へ行く機会がないので、普段の様子が分からない。 月に一回の学年便りは持ち物等の事務的な連絡がほとんどなので、普段のクラスの様子や行事の様子が伝わってこない。 用意するものや必要な情報等の連絡が、遅い時があり困る事がある。
⑨	遊具の使い方です少し危険を感じた旨を連絡帳で書いたところ、迅速に対応してくれた。 行事の際の洋服の準備など、準備物の連絡が直前すぎて、大変なことがある。週末にしか買い物に行けない家庭や、週末にすでに予定があることなどもあるので、ゆとりをもって知らせてほしい。 相談をすると校長や担任がすぐに対応してくれてありがたかった。 特別支援教室（かわせみ教室）の件で、市の教育相談室と学校の対応が違い戸惑った。学校側から連絡するから待って欲しいと言われ、1ヶ月待っていたら「何故電話してこないのか。」と支援教室側から言われました。はっきりと流れを学校側と教育相談室で把握し、保護者に共有すべきである。 参観の機会について、市内の小中学校で同日、同時刻にやるのは避けてほしい。 気になることがあって相談する度に、すぐ対応してくれて本当にありがたく思っている。来年度以降も学校と協力していけたらと思っている。
他	子どもが怪我をして学校から電話が来た際に、担任が子どもの名前をずっと間違えていた。正しく覚えてほしい。

3 学校評価(保護者アンケート) 集計結果に対して

今年度は、全体として肯定的な評価は微減ですが、各項目で「そう思う」が減少し、「ややそう思う」が増加にという結果を真摯に受け止め、一人一人の児童が自らの力を伸ばすことができるよう、教育活動を充実させていきます。

項目①について

「児童の居場所づくり」、「児童同士の絆づくり」に係る取組の充実に努めていきます。

項目②について

基礎・基本の徹底と、学ぶ楽しさを実感できる授業、感じたことや考えたことを言葉で表現できる力の育成を目指し授業改善に取り組んでいきます。

項目③について

学級活動の充実（学級会による自治的活動、コミュニケーション力の育成を図るレクリエーション等）を図り、児童同士の良好な人間関係の構築に努めていきます。

項目④について

本校の伝統である愛鳥活動を中心に、今後も児童の知的好奇心を満足させることができる教育活動の充実に努めていきます。

項目⑤について

「いじめは絶対にしてはいけない」という指導の徹底に取り組むことはもちろんのこと、児童の心を耕す活動にも積極的に取り組んでいきます。

項目⑥について

全ての学級で「ふっさ五スタンダード」の徹底を図り、ルールや決まり、授業規律等を守って適切に行動できるよう指導をすすめます。ルールや決まりを守ることが、安全で安心な生活に結び付き、心地よい毎日を送ることができるということを実感できるよう、「正しいことが正しく認められる学校」を目指します。

項目⑦について

昨年度と今年度の2年間に渡り取り組んできた安全教育推進校としての取組を引き続き行ってまいります。門扉の施錠や、タブレット型端末の使い方など、御指摘いただいた点について、一つ一つ丁寧に解決策を講じていきます。

項目⑧について

新ホームページや、宿泊行事での随時の情報提供等の充実に努め、積極的に情報を発信していきます。

項目⑨について

次年度から、連絡メールは廃止となり、学校からの連絡は「tetoru」で行います。行事予定の連絡や情報発信、環境づくりについて、皆様に迅速、確実を目標に取り組んでいきます。

項目⑩について

コロナ禍が明けて、多くの方々に学校行事や学校公開にお越しいただき、児童の様子を御覧いただけたことを非常にうれしく思います。これからも安全管理を重視しながら、授業や行事を参観していただける機会を設定していきます。